

西いぶり広域連合の廃棄物処理施設更新に係る循環型社会形成推進交付金の予算確保

■ 現状と課題

西胆振地域では、室蘭市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町の一般廃棄物について、西いぶり広域連合が焼却施設(メルトタワー21)を設置し、広域処理を行っています。

平成15年度に設置した現施設は老朽化が進行している状況にあり、施設の更新に向けた取り組みを進めています。

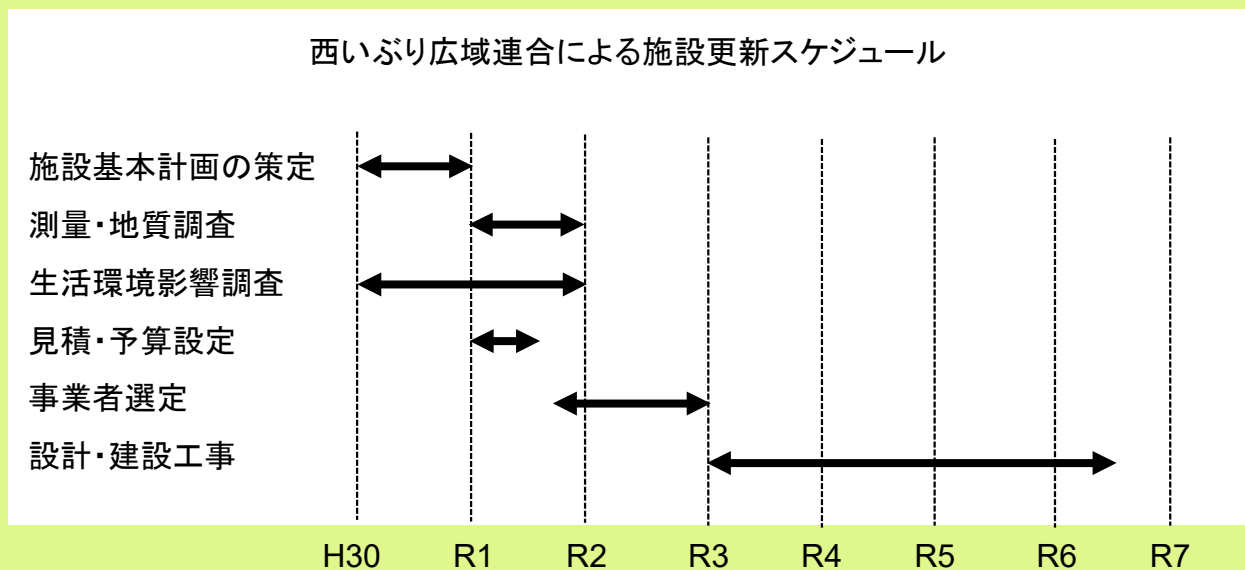
新施設は令和6年度の稼働開始を予定していますが、財源となる循環型社会形成推進交付金の予算額については、活用事業の増加により必要額の確保に不安が生じている状況にあり、構成市町においても財政負担や当該計画に沿った着実な事業推進への懸念があります。



現焼却施設(メルトタワー21)

■ 要望内容

● 地方の要望に基づく循環型社会形成推進交付金の予算確保



■ 事業効果

● 地域特性や社会経済情勢の変化等を踏まえた、廃棄物の適正処理と循環型社会形成の着実かつ円滑な推進